

## 手術を受けられる患者さんへ

切除検体、検査検体、手術所見等を用いた研究へのご協力をお願い

病気の診断のためには血液検査、レントゲンなどの画像検査が行われます。また、診断目的の組織検査や手術によって体の臓器の一部が摘出され、顕微鏡などによる病理組織検査を行って今後の治療方針決定の判断材料にすることがあります。奈良県総合医療センターは、奈良県における基幹病院であり、よりレベルの高い診療を行っていくことが要求されます。そのため、当センターで診療を受けられた患者さんの検査や手術の検体や診療所見、手術所見、手術動画を用いて研究や解析を行い、診療の安全性や有効性について検証し、その結果を医学会や医学文献などで報告することがあります。

この際には、決して患者さんの不利益になることのないよう、常に配慮をしております。例えば、個人が特定されるような情報は厳重に保護され、外部に出ることはありません。また、費用が請求されることもありません。診療を受けられる患者さんへのご願いとして、上記の研究や解析を行う場合があることをご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。ただし、患者さんご自身の自由意志が尊重され、もしご協力いただかなくても不利益を受けることはございませんのでご安心ください。

### 同意書

上記の研究・解析が行われることに同意します。

平成 年 月 日

患者さんの署名

---

患者さんの住所

---

奈良県総合医療センター